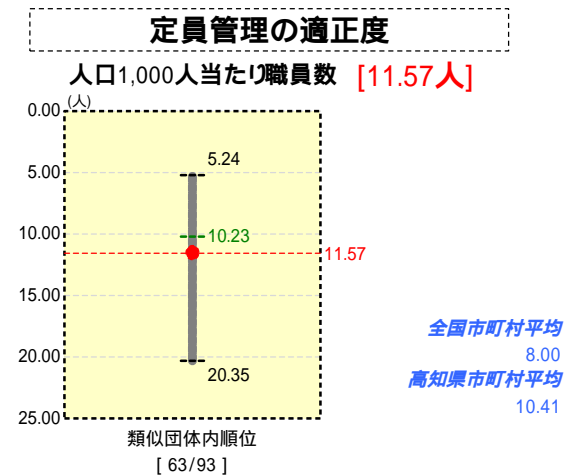
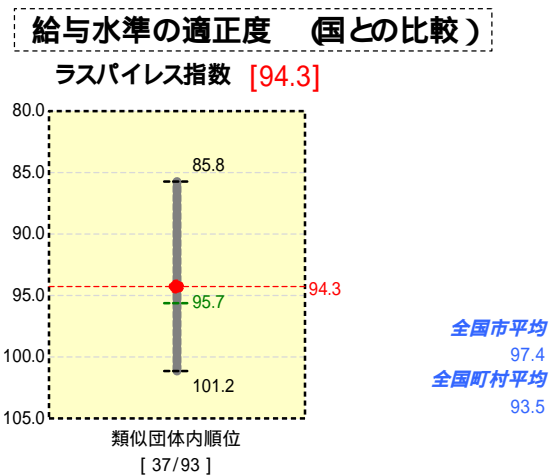
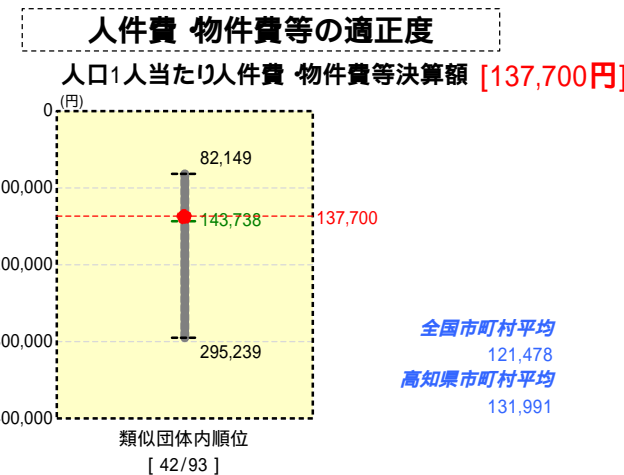
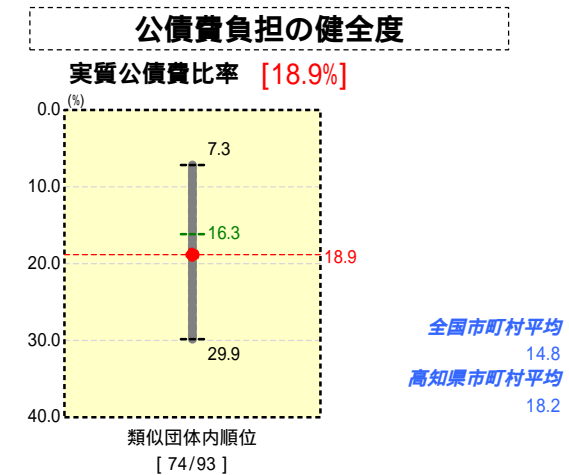
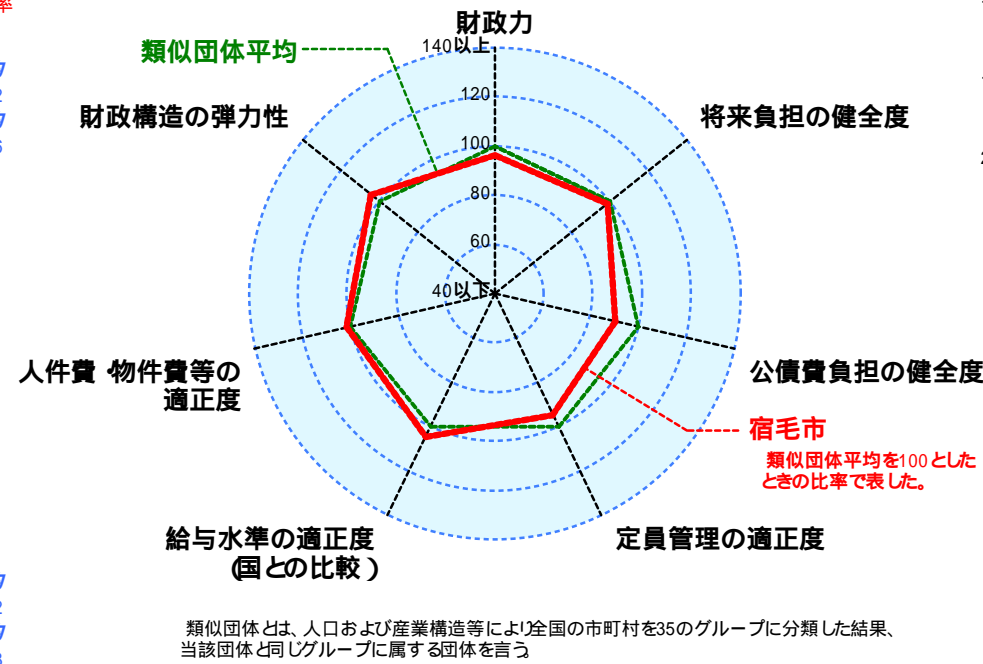
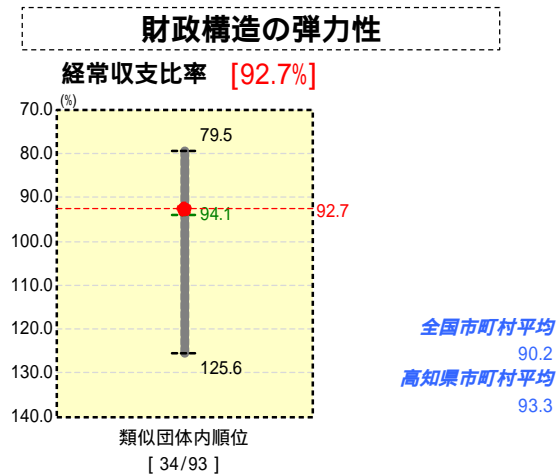
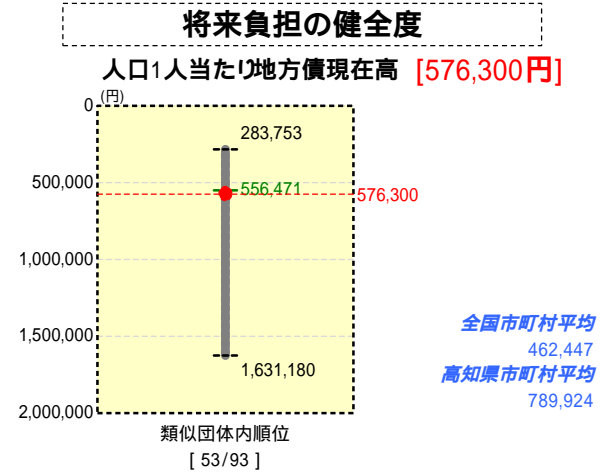
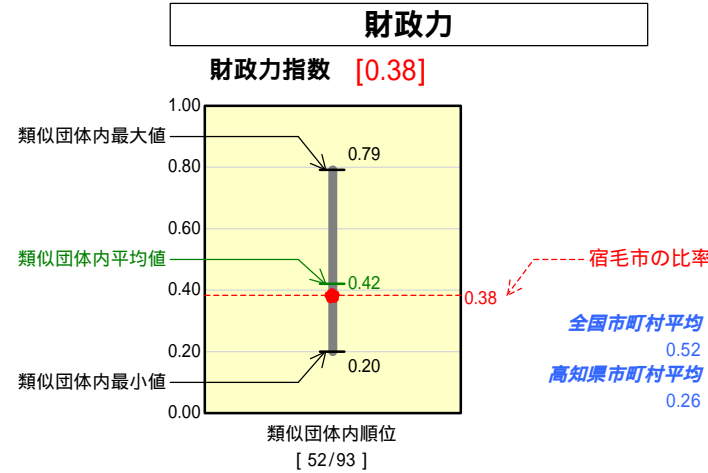


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

高知県 宿毛市

人口	24,121	人(H18.3.31現在)
面積	286.11	km ²
歳入総額	12,092,857	千円
歳出総額	12,009,571	千円
実質収支	49,245	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
 昨年度までは、類似団体平均より上回っていたものの、本年度類似団体の見直しにより、類似団体内平均値より0.04ポイント下回る結果となった。
【経常収支比率】
 -近年、三位一体改革の影響等による地方交付税が減少したことにより比率が上昇し続けたが、本年度は昨年度より1.9ポイント減少した。これは、人件費の削減などによる効果が高いと考えられるが、今後は下水道事業特別会計の地方債の元金償還を控え、今まで以上の経費削減に取り組んでいく。
【人口1人当たり人件費 物件費等の決算額】
 -近年の職員退職者不補充や職員手当の見直しを実施してきており、類似団体平均を下回る結果となった。今後も引き続き削減に向けた取り組みを継続していく。
【ラスパイレズ指数】
 昨年度は類似団体平均値よりも上回っていたが、平成18年度から特別職を除く全職員給料3%カットの措置を実施したことにより(平成21年度まで実施予定)、類似団体平均値を1.4ポイント下回る結果となった。

【人口1人当たり地方債現在高】
 ほぼ類似団体平均程度となっている。普通会計では年々減少傾向にあるものの、地方債の新規発行を更に抑制し、後世への負担の軽減を図る。
【実質公債費比率】
 普通会計では、公債費は年々減少傾向となっているものの、下水道事業、定期船事業などの特別会計、一部事務組合で実施したクリーンセンターの地方債が多額にあり、元金償還をまもなく迎えるため数年間は現状程度の数値で推移すると思われるが、今後予定の下水道事業の休止をはじめ、今後発行する地方債を後年度負担を考慮しながら抑制していく。
【人口1,000人当たり職員数】
 本市は、高知県で唯一の離島を抱えており、支所や診療所を設置しなければならないという地理的要因があることに加え、私立保育園が2園しかないことから、児童を受け入れるだけの公立保育園を確保しなければならない。職員数が類似団体平均値を上回る結果となっている。今後においては、集中改革プランにも盛り込んでいるように、退職者の2分の1補充を基本に置くなか、これら施設の統廃合や事務事業の見直しを行い、引き続き定員管理の適正化に努める。